

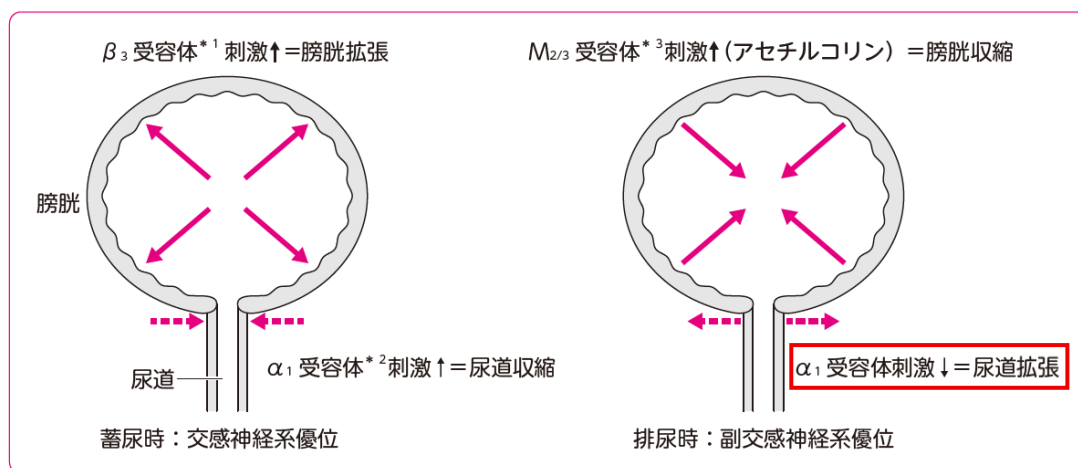
『チームで支えるパーキンソン病』正誤表

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。当該書籍に以下の誤りがございました。深くお詫びするとともにここに訂正いたします。

■ 117 ページ 図Ⅱ-7-1「蓄尿時と排尿時のメカニズム」

【誤】 α_1 受容体刺激 $\downarrow$ =尿道収縮

【正】 α_1 受容体刺激 $\downarrow$ =尿道拡張



図Ⅱ-7-1 蓄尿時と排尿時のメカニズム

- * 1： β アドレナリン受容体のサブタイプ
- * 2： α アドレナリン受容体のサブタイプ
- * 3：ムスカリン受容体のサブタイプ

2026 年 6 月現在